様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 28 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	温泉施設管理事業			コード	95801
２ 担当部課	部等	建設水道部	課等	水道課	作成者 浜　佐知

３ 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち	
		政　策	安全・安心な暮らしの確保	施　策 上下水道の整備・維持
	予算科目	温泉事業特別会計	業務委託	一部委託
	実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
	設置条例	温泉事業給湯条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		温泉利用者のため、適正な維持管理により温泉の安定供給を図るとともに、温泉使用料を適切に徴収する。
目的	対象者	温泉利用者
	意　図	良質な泉質を適正に維持管理し提供する。

５ 施設の管理運営状況

指定管理者		28年度指定管理料	円
施設における通常業務	①温泉スタンドによる温泉の供給 ②各施設への温泉の給湯		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） 上記通常業務のほか、源泉ポンプ他施設整備や温泉スタンド循環ポンプ設備などの修繕を行い、適正な維持管理に努めた。（修繕費8,927千円） 長地１号線整備に合わせ、温泉送湯管を市道内に布設替えをする工事を行った。（工事請負費5,356,800円）		
前年度の課題への対応	岡谷温泉スタンド感謝祭を実施し、岡谷温泉をＰＲすることにより、利用促進を図った。 将来の大規模修繕に備え、繰越金の確保を図るため、経費節減に努めた。 工事請負費（臨時経費）による経費の財源確保を、起債の借入により平準化を図った。		

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	99.5%	99.2%	99.5%	
年間開設日数（日）	365	366	365	365
１日の開設時間（時間）	12	12	12	12
年間利用可能時間（時間）	4,380	4,392	4,380	4,380
年間利用実績（時間）	4,356	4,356	4,356	
② 年間利用者数（人）	19,478	17,163	16,060	16,818
有料利用者数	18,894	16,383	15,268	16,100
無料利用者数	0			
減免措置者数	584	780	792	718
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ １日あたり利用者数、件数	53.4	46.9	44.0	46.1
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費	17,165,113	16,555,577	20,472,583	28,900,000
経常経費	5,047,053	6,889,577	6,188,543	17,984,000
臨時的経費	12,118,060	9,666,000	14,284,040	10,916,000
＊臨時的経費の説明	設備修繕ほか			

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費		1,120,000	705,000	454,800	454,800
正規職員の人数（人）		0.14	0.09	0.06	0.06
③ 合計コスト（①＋②）		18,285,113	17,260,577	20,927,383	29,354,800
前年度比			94.4%	121.2%	140.3%
財源内訳	一般財源	−12,842,030	−12,052,424	−13,068,898	1,704,800
	特定財源	31,127,143	29,313,001	33,996,281	27,650,000
＊特定財源の説明		メタル販売収入、給湯使用料ほか			
④ 施設使用料年間収入額		16,057,800	16,464,500	16,642,450	16,809,000
⑤ 年間減免措置額		65,600	89,300	89,300	81,400
⑥ 受益者負担割合		93.9%	100.0%	81.7%	58.4%
⑦ 活動一単位あたりコスト		317	442	414	
前年度比			139.8%	93.5%	
⑧ コストに関する補足説明					

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　妥当性　標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。		0
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		0
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　有効性　標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		0
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。　１日あたり利用者数、件数　前年度比　93.8%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。　施設使用料年間収入額　前年度比　101.1%	1	

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） 温泉スタンドにおいて、利用者数・使用量が減少傾向にある。 将来の大規模修繕への備えや年次計画修繕による維持管理費のため繰越金確保が必要となる。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 岡谷温泉や温泉スタンドのＰＲ事業等により、利用促進を図る。 温泉特会のあり方検討と同時に、修繕の方法・年次計画の見直しによる経費の節減等、健全経営維持に向けた検討を行う。
改善開始時期	平成29年4月より

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	10,900,000 円	予定時期	平成29年度
内容	源泉から各施設への給湯管路の老朽化に伴う敷設替え工事。		

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	95801	温泉施設管理事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	9,471,962	2,888,000	12,359,962	修繕料、光熱水費、消耗品
役務費	224,969		224,969	通信運搬費、手数料、保険料
委託料	26,460		26,460	温泉水質検査委託
使用料及び賃借料	143,800		143,800	土地借上料
工事請負費		5,356,800	5,356,800	
原材料費	70,848		70,848	修繕等材料
負担金補助及び交付金	479,500		479,500	長野県温泉協会会費等
公課費	169,200		169,200	消費税及び地方消費税
公債費	2,095,844		2,095,844	企業債償還（元金、利子）
予備費			0	
合　計	12,682,583	8,244,800	20,927,383	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.06		0.06	人
合　計	454,800	0	454,800	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
使用料及び手数料	16,642,450		16,642,450	給湯使用料、メタル販売収入
繰越金	12,052,424		12,052,424	
諸収入	1,407		1,407	預金利子収入等
市債		5,300,000	5,300,000	温泉施設整備事業債
			0	
			0	
合　計	28,696,281	5,300,000	33,996,281	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	−15,558,898	2,944,800	−12,614,098

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	95801	温泉施設管理事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数			0.00	人
合　計	0	0	0	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	0	0	0	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	0	0	0